

授業科目

栄養学総論

担当教員名 稲村 雪子	対象学年	3	対象学科	情報
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	○	◎

授業の概要

今まで学んできた医療福祉分野に関する知識を基に、さらに質の高いメディカルクラークや医療のIT化を推進するコンピューター技術に精通した医療情報分野のエキスパートをめざすには、医療の現場がどのような仕組みで運営されているかを幅広く把握しなければならない。その一つが、治療の基礎となる栄養管理や栄養の基礎知識である。チーム医療の一員としてどのような点に留意して運営管理していくべきかを理解する。

授業の目的

「ドクターズクラーク」や「医療のIT化」に対応するために、栄養の基礎知識と食と疾患の関連を学び、「チーム医療」の一員として、人々のQOLの向上に貢献できるよう栄養学全般の知識を習得する。

学習目標

1. 栄養管理や栄養の基礎知識を各疾患に結びつけることができる。
2. チーム医療での役割を理解する。
3. 学んだことをコンピュータのプログラミングに活かすことができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	医療現場の栄養管理の実際	講義	稲村 雪子
2	人体のしくみと栄養	講義	稲村 雪子
3	食品と栄養	講義	稲村 雪子
4	栄養素の役割 (3大栄養素)	講義	稲村 雪子
5	栄養素の役割 (ビタミン、ミネラル)	講義	稲村 雪子
6	栄養摂取基準	講義	稲村 雪子
7	食事計画、栄養補給法	講義	稲村 雪子
8	栄養評価	講義	稲村 雪子
9	栄養管理 1	講義	稲村 雪子
10	栄養管理 2	講義	稲村 雪子
11	栄養管理 3	講義	稲村 雪子
12	国民健康・栄養の現況	講義	稲村 雪子
13	望ましい食生活、在宅医療	講義	稲村 雪子
14	チーム医療、NSTの実際	講義	稲村 雪子
15	まとめ		稲村 雪子

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	保健・医療・福祉のための栄養学	渡邊早苗、寺本房子、丸山千寿子	医歯薬出版	2010年	2,400円	
参考書						
その他の資料						

評価方法

期末試験により評価する

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

授業に関する質問などは、下記のメールアドレスまでご連絡ください。
inamura@nuhw.ac.jp